



## ～2011 年度第 2 回研究会 プログラムのご案内～

■■■ プログラム 発表時間：30 分（発表 20 分，質疑応答 10 分）■■■

受付 10:00-

開会挨拶 10:30-10:40

### 【セッション 1】 10:40-11:40

1. スライド作成スキル獲得のための協調学習環境の構築  
小尻智子（関西大学） 前田啓太，林 佑樹，渡邊豊英（名古屋大学）
2. 映像作品制作の授業における受講者間の相互評価の特質  
金子大輔（北星学園大学）

=== 昼休憩 11:40-13:00 ===

### 【セッション 2】 13:00-14:30

3. HTML5 を用いたプログラミング学習環境におけるエラーメッセージ収集システムの構築  
池田秀聰（香川大学大学院），香川考司（香川大学）
4. 植生遷移ゲームの実践と評価  
楠 房子（多摩美術大学），稲垣成哲，田中 翠，山口悦司，武田義明（神戸大学）
5. 骨格を考慮した人物画学習支援環境の構築  
山田 卓，曾我真人，瀧 寛和（和歌山大学）

=== 休憩 14:30-14:45 ===

### 【セッション 3】 14:45-15:45

6. 重心の移動軌跡を可視化した動作アニメーション提示システム  
川越喬純，曾我真人，瀧 寛和（和歌山大学）
7. 動的幾何ソフトを用いた単相交流回路の解説  
高木和久（高知高専総合科学科）

閉会

■■■ 問い合わせ先 ■■■

第 4 回研究会担当：小尻智子（関西大学）

E-Mail [kojiri@kansai-u.ac.jp](mailto:kojiri@kansai-u.ac.jp)

**募集!!**

教育システム情報学会 (JSiSE)  
2011年度第5回研究会 研究発表募集

教育システム情報学会 担当: 佐々木 整、三石 大 (研究会委員会)

【テーマ】 ネットワークコンピューティングとこれからの教育・学習環境 / 一般  
<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/index.html>

【開催日】 2012年1月21日(土)

【会場】 鹿児島大学 ( <http://www.kagoshima-u.ac.jp/> )

【主旨】

20世紀終盤からのインターネットやWebに代表されるネットワークを中心としたネットワークコンピューティングは、グリッド・コンピューティングやクラウド・コンピューティングなど、現在では広く活用されるようになってきています。iPhone / iPad や Android に代表されるスマートフォン等のモバイル端末の普及による Web とモバイル環境の連携・融合、Ajax や HTML5, CSS3 に代表されるインタラクティブ性の高いソフトウェア開発技術や、これらを活用したクラウド・コンピューティングなどにより、新しい教育・学習環境の可能性がますます広がりつつあります。

そこで本研究会では、ネットワークコンピューティング技術を活用したこれからの教育・学習環境の提案やその開発、実践、そのための教育システムや基礎技術の開発、ならびに将来の教育・学習手法に関する幅広い研究発表を募集します。

【発表申込】 締切: 2011年11月18日 (金)

以下の事項を電子メールにてお送りください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属 (登壇者に○)
3. 発表概要 (100字程度)
4. 連絡先住所・氏名・電子メールアドレス
5. その他 (プロジェクト以外に必要な使用機器など)

【発表申込】 第5回研究会担当委員(代表: 拓殖大学 佐々木 整)

E-mail: [jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp](mailto:jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp)

【発表原稿】 締切: 2011年12月9日 (金) 必着

1. 原稿はA4用紙で、2枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。
2. 原稿の様式は、学会 Web サイトの研究会開催案内ページの下部に掲載しております「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください( <http://www.jsise.org/studygroupcommittee/format.html> )。
3. 原稿および著作物利用許諾書の送付方法と送付先

以下のあて先に、フォント埋め込みされた PDF 形式で、電子メールにて原稿を送信下さい。なお、原稿を PDF に変換する際に、図の解像度を明示的に指定し(300dpi 以上)、鮮明に印刷可能であることを確認してください。

また、研究会開催案内ページより「著作物利用許諾書」をダウンロード、必要事項をご記入の上、発表原稿と併せて電子メールにて送信下さい

( <http://www.jsise.org/studygroupcommittee/kyodaku.txt> )。

送付先: 第5回研究会担当委員(代表: 拓殖大学 佐々木 整)

E-mail: [jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp](mailto:jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp)

【問合せ先】

第5回研究会担当委員(佐々木 整、三石 大)

E-mail: [jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp](mailto:jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp)

(代表) 拓殖大学 佐々木 整

Tel. 042-665-1442, Fax. 042-665-1519, E-mail: [sasaki@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp](mailto:sasaki@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp)

\*\*\*\*\*

教育システム情報学会 2011 年度第 3 回研究会中止報告

\*\*\*\*\*

教育システム情報学会 担当：林敏浩、小西達裕（研究会委員会）

テーマ：続・教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用／一般

開催日：2011 年 9 月 3 日（土）

会 場：香川大学工学部総合研究棟 6506 号室（〒761-0396 香川県高松市林町 2217-20）

概 要：

第 3 回研究会は、研究会当日に台風 12 号の香川県最接近の可能性が高いと判断されたため、前日の 9 月 2 日午前に研究会中止を決定しました。実際、前日午後より公共交通機関は運休になり、四国への移動が困難な状態でした。また、当日は台風 12 号が香川県を通過して日中は暴風雨が続きました。研究会中止は妥当であったと考えますが、このような場合の対応がマニュアル化されていなかったため、中止の判断がぎりぎりになりました。特に発表者の方には中止の連絡が遅くなったことをお詫びいたします。今後、今回の事例をもとに対応策を検討いたします。

なお、今回の発表分に関しては、既発表として扱うことといたしました。また、口頭発表を希望される場合は、次回の研究会で発表枠を設けることにしました。

■□■□■□■2011 年度 研究会開催予定■□■□■□■

日 時	テ ー マ / 会 場	担 当
第 4 回研究会 2011 年 11 月 12 日（土）	テーマ：協調的学習とその支援技術／一般 会 場：関西大学	平嶋， 柏原， 小尻， 曾我
第 5 回研究会 2012 年 1 月 21 日（土）	テーマ：ネットワークコンピューティングとこれからの教育・ 学習環境／一般 会 場：鹿児島大学	佐々木， 永森 三石
第 6 回研究会 2012 年 3 月 17 日（土）	テーマ：情報教育と社会人基礎力／一般 会 場：摂南大学	松永， 西野， 西端
特集論文研究会 2012 年 3 月 17 日（土）	テーマ：未定 会 場：摂南大学	

■JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

■年間購読料 4,000円／年6回発行＜送料込＞

◆◇ 研究報告バックナンバーのお求めは ◇◆

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまでお申し込みください。1部1,300円（送料共）です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : http://maf.mycom.co.jp

\*\*\*\*\*

## 教育システム情報学会 第36回全国大会終了報告

\*\*\*\*\*

全国大会実行委員長 松原行宏（広島市立大学）

平成23年8月31日（水）から9月2日（金）までの3日間、広島市立大学において教育システム情報学会第36回全国大会が開催されました。大会参加者565名、懇親会参加者197名と、大変盛況な会となりました。また、昨今の経済状況にも関わらず、企業展示16社（17ブース）、協賛金出資1社、広告掲載9社と、大変多くの企業の方にもご協力いただくことができました。多くの方に参加いただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

大会では、メイン会場での基調講演・特別講演・招待講演・公開フォーラム・企業セッション、および各会場に分かれての8つのワークショップ・54の企画・一般セッションにおける総計276の講演がなされました。そのうち、大会のプログラム委員・企画委員・および座長などによる厳選な審査の結果、5件の講演が全国大会優秀賞を授賞されました。

基調講演では、岡本敏雄会長に「The Framework for e-Learning2.5 and The Future Direction of JSiSE」というタイトルで、最新の研究の動向と今後の学会の方向性についてご提言いただきました。特別講演では、文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室の高橋浩太郎氏に「東日本大震災に関する教学上の対応等について」というタイトルにて講演いただき、最初に日本の大学の現状について触れられ、この度の東日本大震災を通じて教育現場が直面した状況を鑑みられてこれからあるべき高等教育の在り方についてお話いただきました。最終日に開催されました招待講演では、広島市立大学副学長の青木信之先生に、「情報技術で拓く未来への学び（高等教育での実践）～eラーニングを利用した新しい英語教育への挑戦～」というタイトルで、広島地域における情報技術を用いた新しい学びについての取り組み状況、また広島市立大学でのCALLを用いた新しい英語教育への試みについて具体的なデータを交えながら大変おもしろくご説明いただきました。またその後、2会場に分かれた公開フォーラムでは、大会テーマの「情報技術で拓く未来への学び—先進性と実践性の両立に向けて（初等中等教育での実践）—」、特別講演テーマの「大規模災害発生にe-Learningは何か出来るか」の2つのテーマについてそれぞれ数名の方から話題提供をいただき、その後一般参加の市民のかたを交えながら熱心な討論が行われました。一方、ワークショップや一般・企画セッションでは、多いところでは80名程度の方が参加され、活発な議論がなされたと聞いております。

またこれまでの大会でも好評だった企業セッションを企画し、大会初日の基調講演の直後に実施しました、11社の企業が参加し、各社が企業展示内容等を紹介しました。これまでの経験を生かし、各企業の方や渉外活性化委員会の方が綿密な事前準備をされ、大変効率的な運営がなされており、150名を超える多くの参加者の方が熱心に耳を傾けておられました。また夕刻のウェルカムパーティでは広島の地元企業のご厚意による広島名物のお好み焼きを楽しみながら、熱心に情報交換がなされていたようです。

また、大会の雰囲気を味わっていただくために、展示企業様によるご厚意により部分的ですが講演映像の録画・掲載も実施しました。大会Webにて、学会誌編集委員会企画のワークショップの一部が視聴できますので、是非ご覧ください。

最後に、本大会の実施にあたり、岡本敏雄会長をはじめ理事・評議員の皆様、伊東幸宏委員長をはじめとする大会企画委員会の皆様、企画セッションを企画運営いただいた竹内章委員長をはじめとする研究会委員会の皆様、ワークショップを企画運営いただいた皆様、公開フォーラムを企画いただいた大会企画委員会の不破泰先生、小松川浩先生、平嶋宗先生、および広島市立大学の前田香織先生、各セッションの座長の皆様、大会当日ご支援を賜りました学会事務局の皆様、中国支部の皆様など、大変多くの方のご協力をいただきました。大変感謝いたします。

次年度開催されます千葉工業大学での第37回全国大会がより盛況な会になることを祈念いたしまして、終了報告とさせていただきます。

## ■□■□■□■□■□第36回全国大会優秀賞受賞一覧□■□■□■□■□■

全国大会優秀賞は、全国大会で行われた一般講演（一般セッションおよび企画セッション）の中から、特に優秀な研究に対して授与するものです。第36回全国大会においては、選考対象となった231件の中から、論文審査の結果に基づく1次選考、1次選考で候補となった論文を対象とした論文審査および発表審査の結果に基づく2次選考を経て、下記5件が大会優秀賞に選定されました。受賞された皆様には心からお祝い申し上げます。審査にご協力いただきました皆様には、改めてお礼申し上げます。



論文名：「情報と職業」における技術イノベーションを主題とする授業実践  
著者名：仲林 清殿(千葉工業大学)



論文名：情報通信ネットワークに関する高校生の認識実態  
著者名：村松 竜殿(信州大学大学院)、香山瑞恵殿、伊東一典殿、  
橋本昌巳殿、大谷 真殿(信州大学)



論文名：Kit-Build概念マップによる授業内対話の支援  
—小学校6年理科『月の形と太陽』での実践事例—  
著者名：長田卓哉殿(広島大学大学院)、中田晋介殿(広島大学附属小学校)、  
舟生日出男殿、平嶋 宗殿(広島大学大学院)



論文名：LMSにおけるショーケースポートフォリオ機能の開発  
著者名：森本康彦殿(東京学芸大学)、喜久川功殿(富士常葉大学)、宮寺庸造殿(東京学芸大学)



論文名：対象世界・プログラム・操作系列の対応を視覚化するプログラミング・アルゴリズム学習環境  
著者名：岡本 真殿(静岡大学大学院)、小暮 悟殿、野口靖浩殿、小西達裕殿、伊東幸宏殿(静岡大学)

## ■□■□■□■□■□2011年度 功労賞受賞者□■□■□■□■□■

(第36回全国大会にて表彰)

### 功労賞 今 榮 國 晴 殿

今榮國晴氏は、日本におけるコンピュータ利用教育の創成期より、人間と情報メディアの関わりを心理学的な立場で分析し、そこから得られた学問的知見を教育に役立てるという研究に一貫して取り組んでこられた。

今榮氏は、1984年から1989年までの間、CAI学会(現 教育システム情報学会)の副会長を務め、また長年本学会の理事、監事等を務め、本学会の発展に尽力された。さらに、本学会の東海支部の立ち上げに大きく寄与し、その発展の礎を築かれ、大学のみならず小中学校を含めた教員同士の連携強化を図り、支部活動を通じた教育研究の基盤強化に著しく貢献された。研究・教育活動を通じて、本学会の発展に大きく貢献され、学会での研究の振興および会員間での地域交流の促進に尽力されたご功労は非常に高い。これらの多大な貢献から、理事・評議委員会において満場一致で功労賞受賞者とさせていただいた。

## ■□■□■□■□■□2011年度 論文賞受賞者□■□■□■□■□■

(第36回全国大会にて表彰)



著者：香山 瑞恵 殿、二上 貴夫 殿  
論文名：Let's GO GO!マジカル・スプーン：高等学校情報科における符号化の  
基礎概念学習用プログラム —プログラム展開と教育成果—



著者：真嶋 由貴恵 殿、中村 裕美子 殿、前川 泰子 殿  
論文名：看護教育における臨地実習用ユビキタス学習環境の構築



基調講演



総会，特別講演



特別講演



懇親会



招待講演



公開フォーラム1



公開フォーラム2



全国大会優秀賞 表彰式

\*\*\*\*\*

## 2011 年度 JSiSE 第 37 回通常総会開催のご報告

\*\*\*\*\*

■ 日 時：平成 23 年 9 月 1 日 13：00～14：00

■ 会 場：広島市立大学

会場出席者数 224 名、委任状 123 名、合計 247 名により、規約第 43 条の会員総数の 10 分の 1 以上を満たしている為、総会は成立された。

総会開催にあたって議長の選出が行われた。慣例により岡本会長(前)が選出され、満場一致で承認された。岡本議長進行の元、総会が行われ全議案が承認された。

### —第 37 回通常総会議案書—

- 第 1 号議案 2010 年度活動報告に関する件
- 第 2 号議案 2010 年度決算報告に関する件
- 第 3 号議案 2010 年度監査報告に関する件
- 第 4 号議案 2011 年度活動計画（案）に関する件
- 第 5 号議案 2011 年度予算（案）に関する件
- 第 6 号議案 役員等の改選に関する件

### 第 1 号議案 2010 年度活動報告に関する件

2010 年度の活動について次のとおり報告します。

#### 1. 会員数

	名誉会員	正会員	準会員	企業・ 団体会員	合計
2009 年度末会員数	1	1396	288	34	1719
2010 年度入会	0	66	18	5	89
2010 年度会員種別変更	0	9	-9	--	±0
2010 年度退会	-1	-88	-35	-4	-128
2010 年度末会員数 2011.3.31 時点	0	1383	262	35	1680
2010 年度増減数	-1	-13	-26	1	-39

#### 2. 運営活動

##### 2. 1 第 36 回通常総会

日 時：2010 年 8 月 27 日（金）

場 所：北海道大学

##### 2. 2 理事会・評議会

○第 138 回理事会・評議会

日時：2010 年 5 月 29 日（土）

場所：東京スタンダード会議室

○第 139 回理事会・評議会

日時：2010 年 7 月 24 日（土）

場所：大阪経済大学 E 館

○第 140 回理事会・評議会

日時：2010 年 8 月 27 日（金）

場所：北海道大学

○第 141 回理事会・評議会

日時：2010 年 9 月 25 日（土）

場所：東京

○第 142 回理事会・評議会

日時：2010 年 11 月 27 日（土）

場所：東京

○第 143 回理事会・評議会

日時：2011 年 1 月 29 日（土）

場所：東京

○第 144 回理事会・評議会

日時：2011 年 3 月 26 日（土）

場所：東京

### 3. 事業活動

#### 3.1 研究会の開催

日 時	内 容	会 場	担 当
第1回研究会 2010年5月28日(金)	eラーニング環境のデザインとHRD (Human Resource Development) /一般	明治大学	石打智美 北村士朗 仲林 清 松居辰則
第2回研究会 2010年7月10日(土)	ICT を活用した学習支援システムと学習コンテンツ/一般	信州大学	小松川浩 野崎浩成 布施 泉 不破 泰
第3回研究会 2010年9月4日(土)	教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用/一般	香川大学	伊東幸宏 小西達裕 林 敏浩 米澤宣義
第4回研究会 2010年11月13日(土)	新しい学習/教育活動を可能にする ICT 活用とその評価/一般	広島大学	柏原昭博 小尻智子 曾我真人 平嶋 宗
第5回研究会 2011年1月29日(土)	新技術の開発と活用による新しい教育・学習環境/一般	八王子学園都市センター	佐々木整 永森正仁 三石 大
第6回研究会 2011年3月19日(土)	情報教育の国際化/一般	九州工業大学	松永公廣 西野和典 西端律子
特集論文研究会 2011年3月19日(土)	実用的eラーニング環境の構築と運用	九州工業大学	小西達裕 林 雄介 西野和典

#### 3.2 委員会活動 他

##### ○英文誌編集委員会

英文誌 Vol.9, No.1 の編集・発行

掲載数：8 (原著論文2, 実践論文4, 実践速報2)

投稿数：15 (原著論文8, 実践論文4, ショート1, 実践速報2)

##### ○企画委員会

企画委員会では、国際交流、産学連携、大学連携というキーワードに沿って企画を進めた。

1) 開催日：2010年8月26日(木)

開催内容：第35回全国大会では、新技術開発・活用委員会と連携してワークショップを開催。

テーマ：「クラウドコンピューティングとHTML5の今と未来」を開催

2) 開催日：8月28日(土)

共 催：大学連携を進める大学 eラーニング協議会と連携して公開フォーラムを共催

テーマ：「何故、高等教育機関に eラーニングが根付かないのか？」

3) 開催日：9月29日(水)

協 賛：米国North Carolina州立大学 Mladen vouk教授を招聘し名古屋大学で開催された  
科研費キックオフシンポジウムに協賛した。

テーマ：「アカデミッククラウドの現状と課題」

- 4) 開催日：10月27日（水）  
共 催：オーストリアGraz大学／Graz工科大学 Dietrich Albert教授を招聘し大阪府立大学で開催された21世紀科学研究機構文書解析・知識科学研究所（IDAKS）主催の講演会を共催した。  
テーマ：「Microadaptivity: Non-Invasive Competence Assessment in Complex Learning Situations」
- 5) 開催日：2011年1月28日（金）  
共 催：米国MITを中心に始まったOLPCプロジェクトのAsia代表 Jay Lee氏を招聘して大阪大学で開催された講演会を共催した。  
テーマ：「OLPC (One Laptop per Child) :A small machine with a big mission  
～子供たちに1人1台の情報端末を：小さなコンピュータが大きな役割～」

○国際化委員会

- 1) 学会ホームページに英語表示機能を持たせる。
- 2) 英文の学会案内の制作。
- 3) 国際会議等におけるJSiSEの紹介活動ならびに英文誌等の配布。

○顕彰委員会

2010年度功績賞に、前学会長-名誉会員 故)宇都宮敏男氏。  
功労賞に、現理事 坂元昂氏. 同賞、前理事 磯本征雄氏が受賞され、第36回総会の場で表彰式が行われた。

○WWW委員会

Webサイトとメーリングリストの日常的な管理を行った。

○渉外・活性化委員会

2010年度（2011年3月開催）JSiSE学生研究発表会 参加者数・発表者数 結果

開催地区	開催場所	開催日	実行委員長	発表件数	来場者数	
1)北海道	千歳科学技術大学	3月7日(月)	千歳科学技術大学:小松川浩	10	62	
2)東北	山形大学 小白河キャンパス	3月7日(月)	山形大学:平尾 清	6	16	
3)関東	電気通信大学	3月8日(火)	電気通信大学:柏原昭博	10	35	
4)北信越	金沢大学	3月9日(水)	金沢大学:松本豊司	16 (内ポスター5)	35	
5)東海	名城大学 名駅サテライトMSAT	3月8日(火)	愛知教育大学:野崎浩成	15 (内ポスター4)	36	
6)関西	関西学院大学 大阪梅田キャンパス	3月5日(土)	神戸市立工業高等専門学校: 若林 茂	18 (内ポスター2)	43	
7)中国	広島大学	3月11日(金)	広島大学:舟生日出男	14	42	
8)四国	香川大学 幸町キャンパス	3月7日(月)	香川大学:林 敏浩	6	22	
9)九州	福岡工業大学 短期大学部	3月14日(月)	福岡工業大学:石塚丈晴	5	14	
10)沖縄	琉球大学	3月4日(金)	琉球大学:黒田登美雄 (連絡窓口:谷口祐治)	4	13	
合 計				104	318	
				( 前年度	89	281 )
				( 前々年度	60	188 )

## ○情報教育委員会

### 1) 2010年3月27日第1回開催情報教育委員会開催

産学連携、人材育成をテーマとしたグループA、高大連携（専門教科情報や、専門学校等も視野に入れる）をテーマとしたグループBの2グループを設置し、各委員がそれぞれに所属して活動することとした。また、全国大会ワークショップに向けて取り組むこととした。

### 2) 4月24日第2回情報教育委員会開催

全国大会ワークショップについて検討。グループA、グループBそれぞれでワークショップに取り組むこととした。

### 3) 6月27日第3回情報教育委員会開催

全国大会ワークショップについて検討。これまでのグループA、グループBの取り組みについて順調に準備が進んでいる旨の報告がなされた。

### 4) この間、ワークショップの取り組みを中心にメール審議。

### 5) 8月26日JSiSE第35回全国大会にて、情報教育委員会主催ワークショップ「情報教育の新課題」を開催。

## ○新技術開発・活用委員会

### 1) 新技術開発に関する第35回全国大会でのワークショップ企画

日 時：2010年8月26日(木)

場 所：北海道大学

企画内容：クラウドコンピューティングとHTML5の今と未来

クラウドコンピューティング：高野了成氏（産総研 情報技術研究部門）

HTML5：浅井智也氏（Mozilla Japan）

参加者：71名

### 2) 新技術開発に関する研究会の企画（研究会委員会と連携）

日 時：2011年1月29日(土)

場 所：八王子学園都市センター

テーマ：新技術の開発と活用による新しい教育・学習環境

発表件数：11件

## ○若手育成・会員獲得委員会

### (1) 教育システム情報学会・学生発表会でのアンケート調査

2011年3月5日～3月14日に全国10箇所で行った学生研究会において、参加学生を対象としたJSiSE学生会員に関する要望調査を行い、151名の回答を得た。その結果、

- ・卒業までの期限付き入会システム

- ・論文掲載に関連した入会システム

といった、学生が入会しやすい入会システムを検討していくこととした。

### (2) 若手育成支援

2010年11月5日(金)～7日(日)に行われた第21回教育システム若手の会（本学会後援）において参加者に対し、本学会の紹介と勧誘を行った。

### (3) 全国大会および各種行事での会員獲得活動

全国大会および研究会等での会員獲得活動を行い、多数の入会者を得ることができた。

## ○教育システム技術標準化委員会

ISO/IEC JTC1 SC36 国内委員会と連携して、eラーニング関連国際標準化の動向に関する情報収集を行った。

### 3.3 学会誌の発行

#### ○論文誌

Vol. 27, No. 2 JSiSE2010  
Vol. 27, No. 3 JSiSE2010  
Vol. 27, No. 4 JSiSE2010  
Vol. 28, No. 1 JSiSE2011 (特集号)

#### ○英文誌

Vol. 9, No. 1 JSiSE2010

### 3.4 研究報告書の発行

Vol. 25, No. 1 研究報告  
Vol. 25, No. 2 研究報告  
Vol. 25, No. 3 研究報告  
Vol. 25, No. 4 研究報告

Vol. 25, No. 5 研究報告  
Vol. 25, No. 6 研究報告  
Vol. 25, No. 7 研究報告

### 3.5 ニュースレターの発行

No. 166 2010年 5月31日  
No. 167 2010年 7月31日  
No. 168 2010年 9月30日

No. 169 2010年 11月30日  
No. 170 2011年 1月31日  
No. 171 2011年 3月31日

### 3.6 全国大会

#### 第35回全国大会

日時：2010年8月26日(木)～28日(金)  
場所：北海道大学

## 4. 支部活動

### 4.1 関西支部

#### 1) 支部評議員会

##### 2010年度関西支部評議員会

実施日：2010年5月30日(日) 13:00-14:30

場所：甲南大学 CUBE 西宮 (マネジメント創造学部)

内容：①2009年度事業報告

②2009年度収支決算報告

③会計監査報告

④2010年度事業計画

⑤2010年度予算

⑥人事案件

⑦その他

#### 2) 支部講演会・見学会

##### 2010年度講演会・見学会

実施日：2010年5月30日(日) 14:30-16:30

場所：甲南大学 CUBE 西宮 (マネジメント創造学部)

#### 3) 支部幹事会

##### 2010年度幹事会

実施日：2011年3月5日(日) 17:00-18:00

場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス

#### 4) 支部研究会

##### (1) 高等教育研究会

実施日：2011年2月26日(土) 13:30-17:00

場 所：西宮市大学交流センター

##### (2) 第25回学生研究発表会

実施日：2011年3月5日(土) 13:00-17:00

場 所：関西学院大学大阪梅田キャンパス

##### (3) 若手研究者フォーラム

学会本部の「若手育成・会員獲得委員会」と連携し、3月に各地で行われた学生発表会の学生参加者に、質問紙調査を行った。現在、委員会と共に分析中である。

### 4. 2 東海支部

#### 1. 2010年度「総会」および「幹事会」等の開催

##### 1) 2010年度「総会」

日 時：5月8日(土) 16:10~17:00

場 所：名古屋大学東山キャンパスIB 電子情報館南棟295 室

議 題：2009年度活動報告，支部会則訂正，顧問選出委員会の設置

顕彰委員会の設置，2009年度決算報告及び監査報告

2010年度会計予算，2010年度活動計画，臨時総会開催要項(概要)

##### 2) 臨時「総会」

日 時：6月26日(土) 15:00~15:30

場 所：南山大学名古屋キャンパスKB1 教室(K棟地下1F)

議 題：東海支部顧問選出，顕彰者選出，予算

##### 3) 第1回「幹事会」

日 時：5月8日(土) 総会開催前

場 所：名古屋大学IB 電子情報館南棟295 室

内 容：総会および全国大会等について

##### 4) 第2回「幹事会」

日 時：10月23日(土) 16:10~17:00

場 所：名古屋大学IB 電子情報館南棟295 室

内 容：全国大会報告，功労賞(磯本先生)，研究奨励賞

6月26日東海支部式典，e-learningの活動状況

JSiSE 学生研究発表会(山崎報告)，今後の活動計画，研究活動

総会および全国大会等について

##### 5) 第3回「幹事会」

日 時：12月18日(土) 16:10~17:00

場 所：名古屋大学IB 電子情報館南棟362 室

内 容：e-learning 勉強会，学会理事・評議員会，学生研究発表会(3月8日)，  
全国大会参加と東海支部研修会，ワークショップなどへの参加，活動企画，  
会員拡大支部会則，今後の活動計画，会員拡充について，  
支部長・副支部長選挙について

##### 6) 第4回「幹事会」

日 時：3月8日(火) 10:00~10:30

場 所：名城大学名駅サテライトMSAT

内 容：1月22日のJSiSE 理事・評議員会の報告，議題-次期役員(幹事)団，  
支部拡張，東海支部研修旅行(9月2日~3日)，総会の予定，今後の活動，  
支部会則，今後の活動計画，会員拡充について

## 2. 顕彰者表彰記念行事

日 時：6 月26 日(土) 15:00～19:30  
場 所：南山大学名古屋キャンパスKB1 教室(K 棟地下1F)  
内 容：顕彰者表彰記念行事

## 3. 研究会等の開催

### 1) 第1回研究会

日 時：5 月8 日(土) 14:30～16:00  
場 所：名古屋大学東山キャンパスIB 電子情報館南棟295 室

### 2) 第2回学習会

日 時：10 月23 日(土) 14:30～16:00  
場 所：名古屋大学IB 電子情報館南棟295 室

### 3) 第2回学習会

日 時：12 月18 日(土) 14:30～16:00  
場 所：名古屋大学IB 電子情報館南棟295 室

### 4) e-ラーニング勉強会(延べ7 回開催, TSPLAZA に掲示板を新設)

場 所：南山大学名古屋キャンパス  
発起人：吉根勝美(南山大学), 磯本征雄  
日 時：4 月 9 日(金)16:00～  
4 月16 日(金)16:00～  
5 月22 日(土)15:00～  
6 月12 日(土)15:30～

7月10 日(土)15:30～  
10月 2 日(土)15:30～  
10月16 日(土)15:30～

## 4. JSiSE 東海支部が共催・協賛した講演会等

### 1) 第148回教育工学研究会・シンポジウム

日 時：11 月20 日(土) 14:00～17:00  
場 所：名城大学天白キャンパスタワー75 10階1002室  
主 催：計測自動制御学会中部支部  
協 賛：教育システム情報学会東海支部  
テーマ：「理工系高等教育志望者低減への対策」  
研究発表：6件

### 2) 第149回教育工学研究会プログラム

日 時：12 月11 日(土) 14:00～17:00  
場 所：名城大学天白キャンパスタワー75 10階1002室  
主 催：計測自動制御学会中部支部  
協 賛：教育システム情報学会東海支部 研究発表：8件

### 3) 第28 回東海ファジィ研究会(蒲研)

日 時：8 月8 日(日)～9 日(月)  
場 所：三谷温泉ホテル三河海陽閣  
主 催：日本知能情報ファジィ学会東海支部  
協 賛：教育システム情報学会東海支部ほか  
内 容：特別講演(前田陽一郎(福井大)) 1 件および, 一般講演

## 5. 支部会員が運営に関わった関連学会の研究会等(東海地区での開催分のみ掲載)

### 1) 電子情報通学会教育工学研究会(ET)

日 時：6 月19 日(土) 10:20～17:40  
場 所：名古屋工業大学  
テーマ：コミュニティにおける教育・学習支援システム/一般 発表件数：10 件

2)2010 年度JSiSE 学生研究発表会 (名古屋会場)

日 時 : 2010 年3 月8 日(火) 10 : 55~17 : 45 (17:00-審査・表彰式、18:00-懇親会)

会 場 : 名城大学名駅サテライト MSAT

主 催 : 教育システム情報学会

発表件数 : 口頭発表11 件, ポスター発表4 件

6. その他

教育システム情報学会第35 回全国大会

日 時 : 8 月26 日(木)~8 月28 日 (土)

会 場 : 北海道大学

テーマ : 連携-集い拓く教育・システムのフロンティア

4. 3 中国支部

1)中国支部総会および支部大会の開催

日 時 : 2010 年 7 月 10 日(土), 11 日(日)

会 場 : 山口市ホテルかめ福

プログラム

招待講演 1 件 (大槻説乎先生)

特別講演 2 件 (黒瀬能幸先生, 宮地功先生)

デモ・ポスター : 8 件

口頭発表 : 8 件 / 参加者 : 35 名

2)2010 年度教育システム情報学会中国地区学生研究発表会

日 時 : 2011 年 3 月 11 日 (金)

会 場 : 広島大学

発表件数 : 14 件 / 参加者 : 50 名

3)教育システム情報学会第 36 回全国大会 現地実行委員会

第 1 回実行委員会 / PC 委員会

日 時 : 2010 年 12 月 23 日 (木)

会 場 : 広島市立大学

参加者 : 10 名

第 2 回実行委員会 / PC 委員会

日 時 : 2011 年 3 月 11 日 (金)

会 場 : 広島大学

参加者 : 12 名

## 第2号議案 2010年度決算報告に関する件

2010年度の決算を次のように報告いたします。

### 2010年度決算報告書

#### 1. 2010年度収支計算書総括表(自 2010年4月1日 至 2011年3月31日)

(1) 収入の部

(単位:円)

科 目	合計	通常会計	事業会計
1. 入会金	63,000	63,000	—
2. 会費	10,198,800	10,198,800	—
3. 資料販売等	4,359,353	4,359,353	—
4. 広告収入	925,000	925,000	—
5. 全国大会	7,317,165	—	7,317,165
6. 企画セミナー	0	—	0
7. 雑収入	21,742	20,732	1,010
当期収入合計 (A)	22,885,060	15,566,885	7,318,175
前年度繰越収支差額	7,340,236	4,257,822	3,082,414
収入合計 (B)	30,225,296	19,824,707	10,400,589

(2) 支出の部

(単位:円)

科 目	合計	通常会計	事業会計
1. 印刷費	6,738,895	6,738,895	—
2. 委託費	1,814,900	1,814,900	—
3. 通信費	1,381,334	1,381,334	—
4. 会議費	325,070	325,070	—
5. 旅費	513,640	513,640	—
6. 人件費	2,562,800	2,562,800	—
7. 消耗品費	112,160	112,160	—
8. 支部支援費	514,802	514,802	—
9. 賃借料	730,574	730,574	—
10. 光熱費	57,086	57,086	—
11. 全国大会	6,778,713	—	6,778,713
12. 企画セミナー	0	—	0
13. 特別支援費	352,000	—	352,000
14. 雑費	145,331	145,331	—
15. 予備費	101,125	99,550	1,575
当期支出合計(C)	22,128,430	14,996,142	7,132,288
当期収支差額(A)-(C)	756,630	570,743	185,887
次期繰越収支差額(B)-(C)	8,096,866	4,828,565	3,268,301

## 2. 2010年度収支決算書（自2010年4月1日至2011年3月31日）

### 1) 通常会計収支決算書

#### (1) 収入の部

(単位:円)

科 目	2010年度予算	2010年度決算	増減	備考
1. 入会金	50,000	63,000	13,000	
2. 会費	9,950,000	10,198,800	248,800	
正会員	7,700,000	8,227,000	527,000	
準会員	500,000	571,800	71,800	
企業・団体(維持)会員	1,750,000	1,400,000	△ 350,000	
3. 資料販売等	4,700,000	4,359,353	△ 340,647	
研究報告	1,200,000	1,259,447	59,447	
学会誌	300,000	268,500	△ 31,500	
別刷収入	3,200,000	2,831,406	△ 368,594	
4. 広告収入	800,000	925,000	125,000	
5. 雑収入	10,000	20,732	10,732	受取利息
当期収入合計(A)	15,510,000	15,566,885	56,885	
前年度繰越収支差額	4,257,822	4,257,822	0	
収入合計(B)	19,767,822	19,824,707	56,885	

#### (2) 支出の部

(単位:円)

科 目	2010年度予算	2010年度決算	増減	備考
1. 印刷費	6,730,000	6,738,895	8,895	
学会誌印刷費	2,800,000	3,635,625	835,625	学会誌 5 回
英文誌印刷費	1,400,000	620,445	△ 779,555	英文誌 1 回
別刷印刷費(和文誌)	640,000	854,910	214,910	
別刷印刷費(英文誌)	160,000	162,540	2,540	
ニューズレター印刷費	330,000	379,680	49,680	
研究報告書印刷費	1,000,000	752,850	△ 247,150	
封筒印刷費	300,000	245,175	△ 54,825	
その他印刷費	100,000	87,670	△ 12,330	
2. 編集委員会委託費	1,200,000	1,814,900	614,900	
和文誌委託費	900,000	1,335,761	435,761	
英文誌委託費	300,000	479,139	179,139	
3. 通信費	1,600,000	1,381,334	△ 218,666	
4. 会議費	600,000	325,070	△ 274,930	
5. 旅費	600,000	513,640	△ 86,360	
6. 人件費	2,700,000	2,562,800	△ 137,200	
7. 消耗品費	150,000	112,160	△ 37,840	
8. 支援費	640,000	514,802	△ 125,198	
支部支援費	60,000	60,000	0	
研究会委員会支援費	180,000	176,000	△ 4,000	
その他支援費	400,000	278,802	△ 121,198	
9. 賃借料	800,000	730,574	△ 69,426	
10. 光熱費	60,000	57,086	△ 2,914	
11. 雑費	100,000	145,331	45,331	
12. 予備費	200,000	99,550	△ 100,450	
当期支出合計(C)	15,380,000	14,996,142	△ 383,858	
当期収支差額(A)-(C)	130,000	570,743	440,743	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,387,822	4,828,565	440,743	

## 2) 事業会計収支計算書

### (1) 収入の部

(単位:円)

科目	2010年度予算	2010年度決算	増減	備考
1. 全国大会	5,000,000	7,317,165	2,317,165	
2. 企画セミナー	0	0	0	
3. 雑収入	0	1,010	1,010	受取利息 みずほ事業 577 円 郵便定期事業 433 円
当期収入合計(A)	5,000,000	7,318,175	2,318,175	
前年度繰越収支差額	3,082,414	3,082,414	0	
収入合計(B)	8,082,414	10,400,589	2,318,175	

### (2) 支出の部

(単位:円)

科目	2010年度予算	2010年度決算	増減	備考
1. 全国大会	5,000,000	6,778,713	1,778,713	
2. 企画セミナー	0	0	0	
3. 特別支援費	360,000	352,000	△ 8,000	東海支部支援費
4. 予備費	100,000	1,575	△ 98,425	支払手数料
当期支出合計(C)	5,460,000	7,132,288	1,672,288	
当期収支差額(A)-(C)	△ 460,000	185,887	645,887	
次期繰越収支差額(B)-(C)	2,622,414	3,268,301	645,887	

### 3.貸借対照表(2011年3月31日現在)

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
普通預金(みずほ麹町) 一般用 1325993	4,509,276	前受金	65,000
普通預金(池田泉洲・上新庄) 一般用 13440	2,329,919	仮受金	73,500
郵便振替 一般用 6-709632	1,020,245	未払金	2,379,705
普通預金(みずほ茨木) 事業用	2,729,055	前期損益修正益	830,530
郵便定額(事業積立) 事業用	200,794	負債合計	3,348,735
郵便定額(基本財産)	4,237,000	【資本の部】	
郵便定額(基本財産(利息+繰越分))	273,210	基本金	4,237,205
現金(基本財産)	205	別途積立金	
現金	44,650	通常	0
		事業	200,000
未収入金	538,452	次期繰越収支差額	
		通常(前期分)	4,257,822
		(当期分)	570,743
		事業(前期分)	3,082,414
		(当期分)	185,887
資産合計	15,882,806	資本合計	12,534,071
		資本負債合計	15,882,806

### 4. 計算書類に対する注記

次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	7,340,236	8,096,866
合計	7,340,236	8,096,866

### 第3号議案 2010年度監査報告に関する件

2010年度の監査報告は次のとおりです。

## 監 査 報 告

教育システム情報学会  
会長 岡本 敏雄 殿

2010年度の教育システム情報学会の事業執行の状況並びに、  
2010年度の財務諸表および決算報告について、厳正に監査した  
結果、適法かつ妥当であることを確認致しました。

2011年 7月30日

監 事 伊藤 紘二

同 小荒井 順

## 第4号議案 2011年度活動計画（案）に関する件

2011年度の活動計画を次のように提案いたします。

### 1. 運営活動

#### 1. 1 第37回通常総会

日 時：2011年9月1日（木）

場 所：広島市立大学

#### 1. 2 理事会・評議会

○第145回理事会・評議会

日時：2011年5月28日（土）

場所：東京スタンダード会議室

○第146回理事会・評議会

日時：2011年7月30日（土）

場所：大阪経済大学 E館

○第147回理事会・評議会

日時：2011年9月1日（木）

場所：広島市立大学

○第148回理事会・評議会

日時：2011年9月24日（土）

場所：東京

○第149回理事会・評議会

日時：2011年11月26日（土）

場所：東京

○第150回理事会・評議会

日時：2012年1月28日（土）

場所：東京

○第151回理事会・評議会

日時：2012年3月31日（土）

場所：大阪

### 2. 事業活動

#### 2. 1 研究会の開催

日 時	内 容	会 場	担 当
第1回研究会 2011年 5月27日(金) 28日(土)	eラーニング環境のデザインと組織マネージメント/医療・看護・福祉分野におけるICT利用教育/一般	キャンパスイノベーションセンター	石打智美・北村士朗 仲林 清・松居辰則
第2回研究会 2011年 7月 9日(土)	ICTを活用した学習支援と教育の質保証/一般	千歳科学技術大学	小松川浩・野崎浩成 布施 泉・不破 泰
第3回研究会 2011年 9月 3日(土)	続・教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用/一般	香川大学	林 敏浩 小西達裕
第4回研究会 2011年11月12日(土)	協調的学習とその支援技術/一般	関西大学	平嶋 宗・曾我真人 柏原昭博・小尻智子
第5回研究会 2012年 1月21日(土)	ネットワークコンピューティングとこれからの教育・学習環境/一般	鹿児島大学	佐々木整 三石 大
第6回研究会 2012年 3月17日(土)	情報教育と社会人基礎力/一般	摂南大学	松永公廣・西野和典 西端律子
特集論文研究会 2012年 3月17日(土)		摂南大学	

## 2. 2 委員会活動 他

### ○英文誌編集委員会

英文誌 Vol. 10, No. 1 の編集・発行

投稿数：15（原著論文 9，実践論文 4，ショート 2）

現在，査読中

英文誌 Vol. 11, No. 1 の編集・発行

投稿数：1（実践論文 1）

現在，投稿論文募集中。（投稿された論文については順次査読）

### ○顕彰委員会

2011 年度功績賞，功劳賞の審議を行い，総会で表彰式を行う予定

### ○WWW 委員会

Web サイト・メーリングリストの管理体制の抜本的見直しを行う

### ○情報教育委員会

1) 2011 年 5 月 28 日 2011 年度第 1 回情報教育委員会開催

本年度の活動について，第 36 回全国大会で情報教育委員会主催ワークショップを開催する。

2) 6 月 16 日 日本年度のワークショップをグループ A 主催とし，

テーマを「災害時危機管理と期待される人材像」を企画。

3) 全国大会ワークショップの成果を踏まえて，今後検討していくことにしている

### ○新技術開発・活用委員会

1) 新技術開発に関する第 36 回全国大会でのワークショップ企画

日 時：2011 年 8 月 31 日(水)

場 所：広島市立大学

企画内容：未定

### ○若手育成・会員獲得戦略委員会

若手育成と会員獲得のために、以下の活動を行っていく。特に学生会員の充実に向けての活動に注力したいと考える。

(1) 学生会員の充実に向けた入会システム（期限付き入会システムなど）に関する検討を事務局と連携して行っていく。

(2) 教育システム若手の会等の機会を通じ、若手研究者を対象にした本学会の紹介と勧誘を継続しつつ、若手育成につながる場の提供について検討する。

(3) 全国大会および研究会での会員獲得活動を継続して行う。

### ○教育システム技術標準化委員会

引き続き、ISO/IEC JTC1 SC36 国内委員会と連携して、e ラーニング関連国際標準化の動向に関する情報収集を行う。

また、全国大会において、「e-Learning 品質工学の構築に向けて～学習の質保証フレームワークの新展開～」と題するワークショップを企画する。

さらに、ISO/IEC JTC1 SC36 国内委員会、日本イーラーニングコンソシアムと連携して、ISO/IEC 19796: Information technology Learning, education and training -Quality management, assurance and metrics の翻訳を行う。

## 2. 3 学会誌の発行

### ○論文誌

Vol. 28, No. 2 JSiSE2011

Vol. 28, No. 3 JSiSE2011

Vol. 28, No. 4 JSiSE2011

Vol. 29, No. 1 JSiSE2012 (特集号)

### ○英文誌

Vol. 10, No. 1 JSiSE2011

## 2. 4 研究報告書の発行

Vol. 26, No. 1 研究報告

Vol. 26, No. 2 研究報告

Vol. 26, No. 3 研究報告

Vol. 26, No. 4 研究報告

Vol. 26, No. 5 研究報告

Vol. 26, No. 6 研究報告

## 2. 5 ニュースレターの発行

No. 172 2011年 5月 31日

No. 173 2011年 7月 31日

No. 174 2011年 9月 30日

No. 175 2011年 11月 30日

No. 176 2012年 1月 31日

No. 177 2012年 3月 31日

## 2. 6 全国大会

### 第36回全国大会

日時：2011年8月31日(水)～9月2日(金)

場所：広島市立大学

## 3. 支部活動

### 3. 1 関西支部

#### 1) 支部評議員会

2011年度関西支部評議員会

実施日：2011年5月22日(日) 12:30-14:00

場所：(株)内田洋行「大阪 ユビキタス協創広場 CANVAS」

内容：①2010年度事業報告

②2010年度会計報告

③支部役員の選挙(任期2011.4.1～2013.3.31)

④2011年度支部評議員・幹事

⑤支部規約改定

⑥2011年度事業計画

⑦2011年度会計予算

⑧その他

#### 2) 支部産学連携研究会・見学会

2011年度第1回産学連携研究会・見学会

実施日：2011年5月22日(日) 14:10-17:00

場所：(株)内田洋行「大阪 ユビキタス協創広場 CANVAS」

第2回以降の詳細は未定

#### 3) 支部幹事会

数回実施(詳細は未定)

#### 4) 支部研究会

(1) 数回実施(詳細は未定)

(2) 若手研究者フォーラム(詳細は未定)

(3) 第26回学生研究発表会

日程：2012年3月3日(土)を予定

場所：未定

### 3. 2 東海支部

#### 1) 2011年度総会

- 日 時：5 月28 日(土) 14:30～15:10  
会 場：名城大学名駅サテライトMSAT  
議 題：1. 支部長・副支部長選挙について  
2. 支部会則の改訂  
3. 2010 年度活動報告  
4. 2010 年度決算報告及び監査報告  
5. 2011 年度活動計画 (案)  
6. 2011 年度予算 (案)

#### 2) 研究会等の開催

- 年に3～5 回程度，開催する  
[第1回研究会]  
日 時：5 月28 日(土) 15:20～17:00  
会 場：名城大学名駅サテライトMSAT

#### 3) e-ラーニング勉強会

- [第1回勉強会]  
日 時：4 月23 日(土)15:30～  
場 所：南山大学名古屋キャンパス  
内 容：全国大会ワークショップについて／その他一般

- [第2回勉強会]  
日 時：5 月14 日(土)15:30～  
場 所：南山大学名古屋キャンパス  
内 容：「教材の共同活用」の具体化，

#### 4) 東海支部合宿研修会

- 日 時：9月3～4日（全国大会終了後）  
場 所：「備前東商工会」の会議室（備前市日生町（ひなせちょう））  
内 容：備前東商工会の会議室で「e-Learning 研修会」

#### 5) 東海支部の広報について

- ・東海支部のWeb サイトの見直し
- ・サイトの運用方法，掲載情報のさらなる充実
- ・メーリングリストの管理・運営方法

#### 6) その他

- (1) JSiSE 第2回研究会  
日 時：7 月9 日（土） 会場：北海道大学  
テーマ：ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般  
発表件数：16件  
(2) 教育システム情報学会第36 回全国大会  
日 時：8 月31 日-9 月2 日会場：広島市立大学  
(3) 学生研究発表会3 月（支部研究会との連動）  
(4) ET 研やJSiSE 全国大会での発表等との連携を考える。  
(5) 電気関係学会東海支部連合大会への加盟(分担金が必要だが)

### 3. 3 中国支部

#### 1) 中国支部総会および支部大会の開催

日 時： 2011 年 7 月 17 日（日）

会 場： 広島市立大学

プログラム

口頭発表： 7 件

参加者： 未定

#### 2) 2011 年度教育システム情報学会中国地区学生研究発表会

日 時： 2012 年 3 月上旬を予定

会 場： 岡山大学を予定

#### 3) 教育システム情報学会第 36 回全国大会 現地実行委員会

第 3 回実行委員会／PC 委員会

日 時： 2011 年 5 月 21 日（土）

会 場： 広島市立大学

参加者： 11 名

第 4 回実行委員会／PC 委員会

日 時： 2011 年 7 月 17 日（日）

会 場： 広島市立大学

第 5 回実行委員会／PC 委員会

日 時： 2011 年 8 月下旬を予定

会 場： 広島市立大学

## 第5号議案 2011年度収支予算書(案)に関する件

2011年度の収支予算を次のとおり提案いたします。

### 2011年度予算書(案)

#### 1. 2011年度収支予算書(案)総括表(自2011年4月1日至2012年3月31日)

(1) 収入の部 (単位:円)

科 目	合計	通常会計	事業会計
1. 入会金	60,000	60,000	—
2. 会費	9,600,000	9,600,000	—
3. 資料販売等	4,700,000	4,700,000	—
4. 広告収入	800,000	800,000	—
5. 全国大会	5,000,000	—	5,000,000
6. 企画セミナー	0	—	0
7. 雑収入	10,000	10,000	0
当期収入合計 (A)	20,170,000	15,170,000	5,000,000
前年度繰越収支差額	8,096,866	4,828,565	3,268,301
収入合計 (B)	28,266,866	19,998,565	8,268,301

(2) 支出の部 (単位:円)

科 目	合計	通常会計	事業会計
1. 印刷費	7,000,000	7,000,000	—
2. 委託費	1,520,000	1,520,000	—
3. 通信費	1,400,000	1,400,000	—
4. 会議費	400,000	400,000	—
5. 旅費	600,000	600,000	—
6. 人件費	2,500,000	2,500,000	—
7. 消耗品費	150,000	150,000	—
8. 支部支援費	640,000	640,000	—
9. 賃借料	750,000	750,000	—
10. 光熱費	60,000	60,000	—
11. 全国大会	5,000,000	—	5,000,000
12. 企画セミナー	0	—	0
13. 特別支援費	0	—	0
14. 雑費	100,000	100,000	—
15. 予備費	300,000	200,000	100,000
当期支出合計 (C)	20,420,000	15,320,000	5,100,000
当期収支差額(A)-(C)	△ 250,000	△ 150,000	△ 100,000
次期繰越収支差額(B)-(C)	7,846,866	4,678,565	3,168,301

## 2. 2011年度収支予算書(案) (自2011年4月1日至2012年3月31日)

### 1) 通常会計収支予算書

#### (1) 収入の部

(単位:円)

科目	2010年度予算	2011年度予算	増減	備考
1. 入会金	50,000	60,000	10,000	
2. 会費	9,950,000	9,600,000	△ 350,000	
正会員	7,700,000	7,700,000	0	
準会員	500,000	500,000	0	
企業・団体(維持)会員	1,750,000	1,400,000	△ 350,000	
3. 資料販売等	4,700,000	4,700,000	0	
研究報告	1,200,000	1,200,000	0	
学会誌	300,000	300,000	0	
別刷収入	3,200,000	3,200,000	0	
4. 広告収入	800,000	800,000	0	
5. 雑収入	10,000	10,000	0	
当期収入合計(A)	15,510,000	15,170,000	△ 340,000	
前年度繰越収支差額	4,257,822	4,828,565	570,743	
収入合計(B)	19,767,822	19,998,565	230,743	

#### (2) 支出の部

(単位:円)

科目	2010年度予算	2011年度予算	増減	備考
1. 印刷費	6,730,000	7,000,000	270,000	
学会誌印刷費	2,800,000	3,000,000	200,000	学会誌4回
英文誌印刷費	1,400,000	1,400,000	0	英文誌2回
別刷印刷費(和文誌)	640,000	800,000	160,000	
別刷印刷費(英文誌)	160,000	300,000	140,000	
ニューズレター印刷費	330,000	350,000	20,000	
研究報告書印刷費	1,000,000	800,000	△ 200,000	
封筒印刷費	300,000	250,000	△ 50,000	
その他印刷費	100,000	100,000	0	
2. 編集委員会委託費	1,200,000	1,520,000	320,000	
和文誌委託費	900,000	1,100,000	200,000	
英文誌委託費	300,000	420,000	120,000	
3. 通信費	1,600,000	1,400,000	△ 200,000	
4. 会議費	600,000	400,000	△ 200,000	
5. 旅費	600,000	600,000	0	
6. 人件費	2,700,000	2,500,000	△ 200,000	
7. 消耗品費	150,000	150,000	0	
8. 支援費	640,000	640,000	0	
支部支援費	60,000	60,000	0	
研究会委員会支援費	180,000	180,000	0	
その他支援費	400,000	400,000	0	
9. 賃借料	800,000	750,000	△ 50,000	
10. 光熱費	60,000	60,000	0	
11. 雑費	100,000	100,000	0	
12. 予備費	200,000	200,000	0	
当期支出合計(C)	15,380,000	15,320,000	△ 60,000	
当期収支差額(A)-(C)	130,000	△ 150,000	△ 280,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,387,822	4,678,565	290,743	

※増減・・・2011年度予算-2010年度予算

## 2) 事業会計収支予算書

### (1) 収入の部

(単位:円)

科 目	2010 年度予算	2011 年度予算	増 減	備考
1. 全国大会	5,000,000	5,000,000	0	
2. 企画セミナー	0	0	0	
3. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計(A)	5,000,000	5,000,000	0	
前年度繰越収支差額	3,082,414	3,268,301	185,887	
収入合計(B)	8,082,414	8,268,301	185,887	

### (2) 支出の部

(単位:円)

科 目	2010 年度予算	2011 年度予算	増減	備考
1. 全国大会	5,000,000	5,000,000	0	
2. 企画セミナー	0	0	0	
3. 特別支援費	360,000	0	△ 360,000	
4. 予備費	100,000	100,000	0	
当期支出合計(C)	5,460,000	5,100,000	△ 360,000	
当期収支差額(A)-(C)	△ 460,000	△ 100,000	360,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	2,622,414	3,168,301	545,887	

※増減・・・2011 年度予算-2010 年度予算



## 第6号議案 役員等の改選に関する件

選挙結果から会長候補として、  
前迫 孝憲（大阪大学）が選任された。

平成23年9月1日から平成25年通常総会日まで

### 2011年度 理事・役員・評議員 新任・継続一覧表（案）

	新任理事・役員・評議員 (2015年総会まで)		継続理事・役員・評議員 (2013年総会まで)
会 長	前迫孝憲（大阪大学） ※2013年総会まで。（会長任期は2年）		
理 事	岡部成玄（北海道大学）	1	伊東幸宏（静岡大学）
	岡本敏雄（電気通信大学）	2	家本 修（大阪経済大学）
	小西達裕（静岡大学）	3	柏原昭博（電気通信大学）
	小松川浩（千歳科学技術大学）	4	小松秀罔（NTTラーニングシステムズ(株)）
	永岡慶三（早稲田大学）	5	鈴木克明（熊本大学）
	仲林 清（千葉工業大学）	6	竹内 章（九州工業大学）
	福原美三（明治大学）	7	対馬勝英（大阪電気通信大学）
	不破 泰（信州大学）	8	平嶋 宗（広島大学）
	溝口理一郎（大阪大学）	9	本田敏明（茨城大学）
	渡辺成良（電気通信大学）	10	松居辰則（早稲田大学）
	渡邊豊英（名古屋大学）	11	吉田 覚（日本データパシフィック(株)）
		12	渡辺博芳（帝京大学）
監 事	伊藤紘二（山口東京理科大学）	1	小荒井順（(財)能力開発工学センター）
評 議 員	植野真臣（電気通信大学）	1	梅田恭子（愛知教育大学）
	越智洋司（近畿大学）	2	役 誠雄（富士通(株)）
	北村士朗（熊本大学）	3	香山瑞恵（信州大学）
	林 敏浩（香川大学）	4	小尻智子（関西大学）
	布施 泉（北海道大学）	5	佐々木整（拓殖大学）
	三輪和久（名古屋大学）	6	清水康敬（東京工業大学）
	夜久竹夫（日本大学）	7	中條道雄（関西学院大学）
		8	中村直人（千葉工業大学）
		9	西野和典（九州工業大学）
		10	西端律子（畿央大学）
		11	平田謙次（東洋大学）
		12	松原行宏（広島市立大学）

※補充人事については会長に一任する。

# 新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

○新入会正会員・準会員 (敬称略)

2011/8～2011/9

会員番号	名前	所属機関	会員種別
JSiSE-A1103107	郡司貴之	湘南工科大学	正会員
JSiSE-A1103108	栗島一博	九州工業大学大学院	正会員
JSiSE-A1103109	松風 毅	NTTラーニングシステムズ(株)	正会員
JSiSE-A1103110	横田 隆	NTTラーニングシステムズ(株)	正会員
JSiSE-A1103111	楫取和明	水産大学校	正会員
JSiSE-A1103112	吉野 孝	和歌山大学	正会員
JSiSE-A1103113	岡田信一郎	茨城大学	正会員
JSiSE-A1103114	岩居弘樹	大阪大学	正会員
JSiSE-A1103115	辻 達諭	ソニーセミコンダクタ九州(株)	正会員
JSiSE-A1103116	宮久保昌男	北陸先端科学技術大学院大学	準会員
JSiSE-A1103117	井上一郎	京都産業大学	正会員
JSiSE-A1103118	庄 ゆかり	広島大学	準会員
JSiSE-A1103119	中村裕美子	大阪府立大学	正会員
JSiSE-A1103120	松村智恵	早稲田大学	準会員
JSiSE-A1103121	綾 皓二郎	石巻専修大学	正会員
JSiSE-A1103122	川村 暁	石巻専修大学	正会員
JSiSE-A1103123	島川香織	大阪教育大学	正会員
JSiSE-A1103124	杜 文吉	日本データコム(株)	正会員
JSiSE-A1103125	三田村保	北海道工業大学	正会員
			正会員
			16
			準会員
			3

## ★☆☆年会費納付のお願い☆☆★

2011年度の年会費の納付期限を、8月末とさせていただきます。まだご入金いただけていない会員の方は、至急お納めください。

また、2010年以前の会費の未納につきましては、本年度分と一緒に請求させて頂いておりますので、ご入金の程よろしくお願いたします。未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、未納が3年度分を過ぎますと、規約により除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願致します。詳しくは、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

**JSiSE 事務局 E-mail : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)**

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、変更届を事務局までご連絡ください。  
ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

### ◎振込先◎

### ◎年会費のご案内◎

■銀行名 : ゆうちょ銀行 支店名 : 019 店  
■当座預金 : 0709632 ※電信振替 : 00180-6-709632  
■口座名義 : 教育システム情報学会

■銀行名 : 池田泉州銀行 支店名 : 上新庄支店  
■普通預金 : 13440  
■口座名義 : 教育システム情報学会 家本 修

■正会員 : 7,000 円  
■準会員 : 4,000 円  
■企業・団体会員 : 50,000 円  
■研究報告年間購読 : 4,000 円  
■入会金 : 1,000 円 (初年度のみ)

# 新 入 会 員 募 集

教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的に行われる研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニューズレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

## ■お申込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会Webページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので(PDFファイル)ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXか、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料**・その場で、学会誌最新刊を進呈させて頂くというキャンペーンを行っております。そちらも、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

## ■学会事務局宛■

〒533-0005

大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25 パティオ白川 101

教育システム情報学会事務局 宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email: [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)

## 《他団体への後援・協賛のお知らせ》

協賛 I. 日本情報科教育学会

『第4回全国大会』

日時：2011年10月15日・16日

会場：畿央大学

後援 II. 日本オープンコースウェア・コンソーシアム (JOCW)

『Asia Regional Open Course Ware and Open Education Conference 2011』

日時：2011年11月7日・8日

会場：明治大学お茶の水キャンパス

協賛 III. 特定非営利活動法人 モバイル学会

『シンポジウム「モバイル'12」』

日時：2012年3月15日・16日

会場：大阪市立大学 杉本キャンパス

協賛 IV. 情報処理学会 初等中等教育委員会

『高校教科「情報」シンポジウム 2011年秋-ジョーシン 2011秋』

日時：2011年10月29日 10:20~17:00

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス

## ～会長就任にあたって～

大阪大学  
前迫孝憲

長年に渡って活躍されてきた岡本会長に続き、この度、教育システム情報学会長に選出され、責任の重さを感じています。副会長には、これまで本学会で活躍されていた仲林 清先生と不破 泰先生にお願いすることができました。

教育システム情報学会は、1974年に設立された旧 CAI 学会を受け継ぎながら、今年で37年目を迎えました。本学会の名称や英語名 JSiSE (Japanese Society for Information and Systems in Education) には、教育分野における情報やシステムに関する学会であることが示されています。しかし、科学技術の進展や教育方法の変化と共に、会員の専門領域は多様化しており、新分野の位置付が課題となってきました。また、本学会は産業界との連携に特徴があり、社会の変化にも敏感です。今年3月の大震災では、多くの教育機関で通信途絶や授業の継続困難が生じましたが、会員をはじめ関係者の努力で、e ラーニング網の整備や連携、緊急時対応の教育情報基盤構築等が進んでいます。

本学会では定期的な研究会に加え、来年3月の学生研究発表会は全国 10ヶ所での実施が企画され、8月の全国大会は千葉工業大学で開催予定です。また、各支部でも総会や研究会、勉強会等が予定され、新支部設立の期待も高まっています。さらに、論文誌や英文誌、ニュース・レターなどの発行やWeb化も着実に進行中です。

環境変化が想定されるこれからの2年間、会員の皆様、特に若い会員が活躍できる学会を目指したいと思っています。理事や評議員、監事、各委員会、支部の先生方、そして会員の皆様のご支援と積極的な活動を、どうぞよろしくお願いいたします。

